

○ 2-1 事業概要案

1. 事業の目的と内容

札幌市子宮頸がん検診の未受診者への対策として実施し、受診率の向上を目的とする。
対象となる方に自己採取によるHPV検査を案内する。受検者には結果を通知するとともに、結果に応じて札幌市子宮頸がん検診の受診の勧奨、若しくは定期検診の啓発を行う

2. 対象者 検査方法

対象者

札幌市に住民登録があり、過去3年間札幌市子宮頸がん検診の受診歴がない25歳の女性

検査方法

HPV検査単独法

3. 案内送付 申し込み

案内送付

- ・札幌市が作成する対象者リストに基づき、郵送により案内する
- ・子宮頸がんについて（若い年代からの罹患リスク、早期発見の重要性、HPV検査の詳細等）情報提供を行う

申し込み

- ・希望者は札幌市が指定する申し込み様式を期限内に提出する
- ・申し込み方法は郵送、ファックス、Webとする

2. 議題 「『札幌市子宮がん検診未受診者対策事業（HPV自己採取検査）』 事業概要案について」 ②

資料 2-2

4. 検査の実施 結果の通知 フォローアップ

| | |
|---------|--|
| 検査の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 希望者が検査キットを用いて自ら検体を採取する方式（自己採取方式）とする ・ 検査に要する費用は札幌市の負担とする ・ 費用には検査キット、キット提出の郵送費等の諸費用を含む |
| 結果の通知 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 受検者（申請者）あてに通知する ・ HPV陰性、HPV陽性に区分して通知する ・ HPV陽性は16型、18型、その他ハイリスク型に区分する |
| フォローアップ | <ul style="list-style-type: none"> ・ HPV陰性の場合、定期検診を継続することの重要性について啓発する ・ HPV陽性の場合、区分（16型、18型、その他ハイリスク型HPV）の違いに関わらず、札幌市子宮がん検診の速やかな受診を案内する ・ 陽性者には案内後、一定期間の間に札幌市子宮頸がん検診の受診が確認できな場合は再度勧奨を行う |

結果通知のイメージ

| HPV型 | 検査結果※ |
|----------------|-------|
| 16型HPV判定 | - |
| 18型HPV判定 | - |
| その他ハイリスク型HPV判定 | + |

※HPVの感染が認められない場合は「 - 」と表記

フォローアップ

いずれかの判定が陽性（+）となった場合、札幌市子宮頸がん検診の受診勧奨を行う

2. 議題 「『札幌市子宮がん検診未受診者対策事業（HPV自己採取検査）』事業概要案について」③

資料 2-3

5. アンケート 集計

アンケート

事業の過程で、段階ごとに定めたアンケートを行う

| 送 付 | 回 収 | アンケート（調査）内容 |
|--------|-------|---|
| 案内時 | 申込受付時 | <ul style="list-style-type: none"> ・過去の子宮頸がん検診の受診歴（全くの未受診、自治体・職場で受診、個人で受診、妊婦検診で受診） ・（未受診者に対して）未受診だった理由 ・自己採取HPV検査の希望の有無 ・（希望有の場合）希望理由 |
| キット送付時 | 検体提出時 | <ul style="list-style-type: none"> ・自己採取キットの使用感 |
| 結果通知時 | 任意 | <ul style="list-style-type: none"> ・検査して良かったか ・今後定期検診を受診したいか |

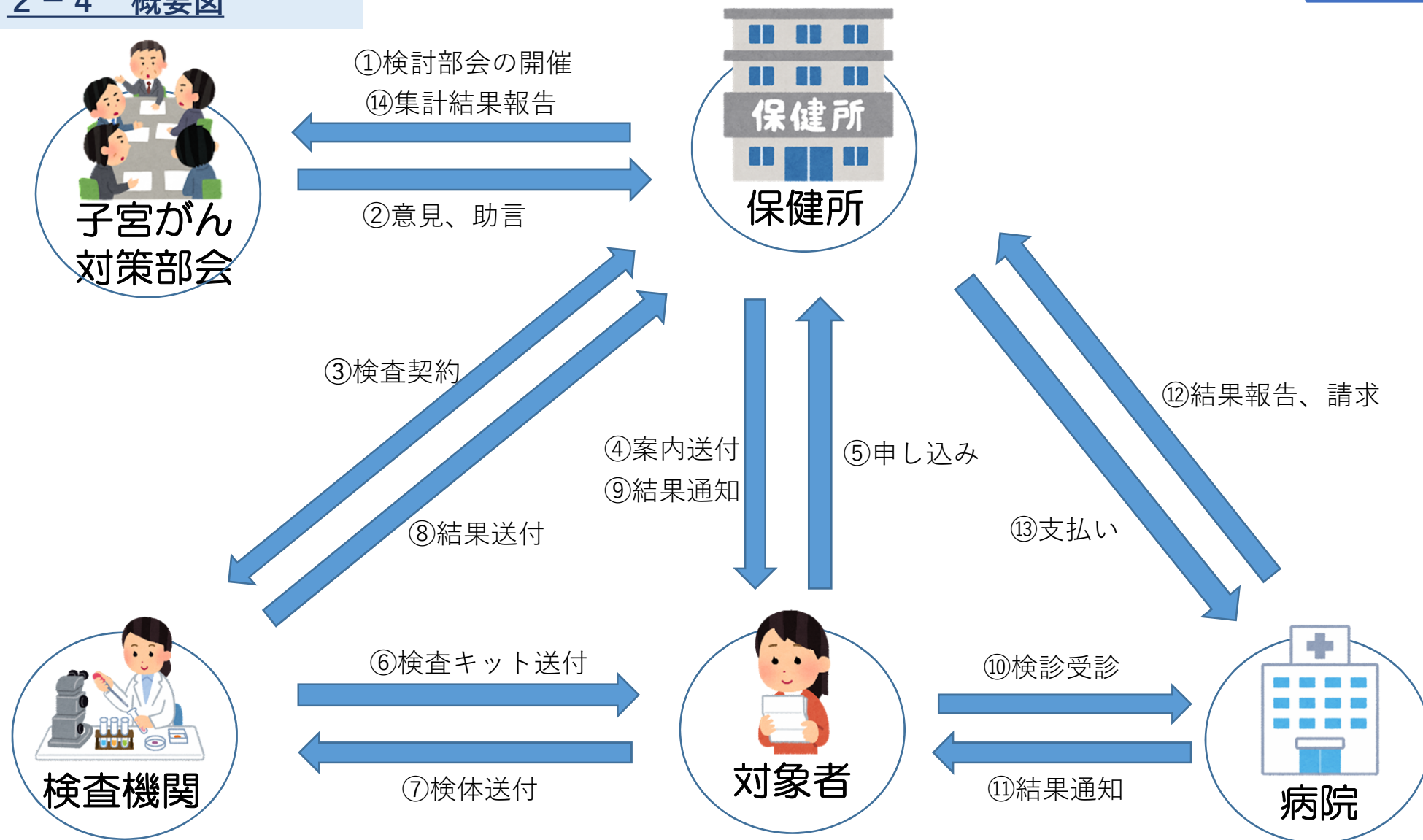
集計

アンケート結果及び事業の実施過程で集計する各数値については、専門部会委員への報告を行う

○ 2-3 実施要領の作成

札幌市では今回のがん対策部会（子宮がん対策）を通じて得られたご意見やご回答に基づいて、「札幌市子宮がん検診未受診者対策事業（HPV自己採取検査）実施要領」（仮称）を策定し、令和4年度中の実施に向けた諸準備を行う

○ 2-4 概要図



- 検体提出、各種書類の送付等の流れは今後の検討により変更する可能性があります
- ⑩～⑬は陽性者を対象とします